

令和 6 年 度

六ヶ所村まちづくり事業

実績報告資料

六ヶ所村まちづくり協議会

1 産業振興助成事業

番号 1	事業名：泊祭り山車製作に係る担い手の育成 実施主体：泊祭り山車製作委員会
[ 目的 ] 伝統と歴史のある例大祭で重要な山車を継承していくため、将来の山車製作の担い手を育成し確保する。 また、山車を製作する有志を村内外から募り、後継者の人材育成に取り組む。	
[ 内容 ] 山車の製作及び運行(山車を製作し、「とまりまつり」で披露・運行する)	
[実施方法等] 8月から山車製作の有志を募り製作を始め、8月31日(土)に泊町内で祭りを開催。	
[実施効果等] 子どもたちは山車製作の現場を見て、製作に興味を抱き、簡単な飾り付けなどを協力してくれる一面があり、人材育成に取り組むことができた実感している。 5年ぶりに開催した祭りには、地区の子どもたちとその保護者が一緒に参加し、祭りを楽しんでいる姿が覗えたことや、山車行列の際には見物客から声援が送られ地域の活気を取り戻すことができた。	
[報告写真]	
	

番号 2	事業名：六ヶ所村のこれからの医療と健康を考える講演会及び討論会 実施主体：第7回日本メディカルヴィレッジ学会in六ヶ所大会実行委員会
[ 目的 ] 村出身の医学生、高校生等の世代を超えた交流を通し、誰もが安心して暮らせる村づくりのために、より多くの村民に、これからの医療と健康に対する意識づくりを高めてもらうことを目的とする。	
[ 内容 ] 第7回日本メディカルヴィレッジ学会 in 六ヶ所の開催(吹奏楽部によるオープニングアクト、六ヶ所村地域家庭医療センター長による講演、若手討論会(パネルディスカッション、意見交換会)の実施、本学会理事長による講演)	
[実施方法等] 7月から準備を始め、8月24日(土)に村文化交流プラザの大ホールで大会を開催。	
[実施効果等] 大会来場者は約190名となり、大会終了後のアンケート結果では、約9割の方から「勉強になった」、「村の医療・健康、自身の健康について関心が深まった」と回答されていたことから、世代を超えた交流を通し、誰もが安心して暮らせる村づくりのために、より多くの村民にこれからの医療と健康に対する意識づくりを高める一助として効果があったと推察できた。	
[報告写真]	
	

番号 3	事業名：伝統文化の体験及び地域世代間交流 実施主体：尾駈小学校PTA
[ 目的 ] 秋祭り行事を通じて、親子間の触れ合いや保護者同士の親睦を図るとともに、活気ある楽しい学校づくりを目的とする。 また、地域の老人クラブに「餅つき」のご協力をいただき、昔ながらの風習等を学ぶ世代間交流を図る場とする。	
[ 内容 ] 秋祭り行事(児童による餅つき体験を実施)	
[実施方法等] 8月から実施計画を検討し、10月19日(土)に尾駈小学校の講堂で秋祭りを開催。当日は、尾駈浜老人クラブの方から協力を得た。	
[実施効果等] 児童は、日本文化の伝統行事である餅つきを老人クラブの方や保護者に教わりながら学び、普段は交流する機会の少ない高齢者の方や親との触れ合いを楽しんでいた。 当該事業の実施により地域との交流や保護者同士の親睦を深めることができた。	
[報告写真]	
	

番号 4	事業名：六ヶ所音頭の保存・継承事業 実施主体：六ヶ所音頭保存会
[ 目的 ] 六ヶ所音頭を保存・継承していくために、村民に広く普及・宣伝し、会員相互の親睦を深め、健全な発展に寄与する。	
[ 内容 ] 六ヶ所音頭の継承普及活動(踊りの講習会及び練習会の実施、衣装の購入、イベントでの踊り披露)	
[実施方法等] 5月から踊りの講習会や練習会を行い、1月11日(土)開催の村民俗芸能発表会で、購入した衣装を着用し踊りを披露。	
[実施効果等] 民族芸能発表会では、色彩鮮やかな名入りの衣装を着用し観客の周りで踊り、発表会を盛り上げることができた。 今後は、村の郷土民踊である六ヶ所音頭を、揃えた衣装を着用し様々な場所で披露していき、村民に良さや意味を知ってもらうための普及・保存活動に努めていきます。	
[報告写真]	
	

番号 5	事業名：中地区合同盆踊り大会 実施主体：戸鎖自治会
[ 目的 ] 盆踊り大会には欠かせない提灯を、住民一丸となり協力して飾り、会場の雰囲気 を向上させ、高齢化が進む地域住民と帰省者等の参加者が一堂に会し交流する ことで、地域の活性化に寄与する。	
[ 内容 ] 盆踊りの開催(提灯を購入し、会場に装飾する)	
[実施方法等] 7月から準備を始め、8月15日(木)に戸鎖集会所内外に提灯を装飾し盆踊りを開 催。	
[実施効果等] 盆踊り大会当日の朝、住民一丸となり提灯を装飾した。 提灯は、公民館の駐車場と館内の両側に装飾し会場の雰囲気を大いに盛り上げ た。天気にも恵まれ、今年は、前年を上回る参加人数となり、来場者には、帰省者 も多数参加し現住民との交流を楽しんでいる様子が覗え、地域の活性化に寄与 することができた。	
[報告写真]	
	

番号 6	事業名：六ヶ所ジュニアゴルフ教室 実施主体：六ヶ所村ゴルフ協会	追加事業
[ 目的 ] 六ヶ所村のゴルフ練習場を利用して子どもたち対象のジュニアゴルフ育成教室を 開催し、子どもたちが体験できるチャンスを作り、ゴルフを通じてスポーツの魅力を 感じてもらい将来の選択の可能性を広げることを目的とする。		
[ 内容 ] ジュニアゴルフ教室(女子プロゴルファーが子どもたちにゴルフ指導、子どもたちに ゴルフの基礎と楽しさを伝える)		
[実施方法等] 7月15日(月・祝)に、講師を招き弥栄ゴルフガーデンで教室を開催。		
[実施効果等] 19名の子どもが参加し、プロからゴルフの指導を受けた子どもたちは、動きをまね て熱心にレッスンに取り組んでいた。次世代を担う子どもたちに、普段触れることの 少ないゴルフ競技の魅力を感じてもらうための場を提供し、プロと一緒に体験し触 れたことで、将来選択することのできるスポーツの一つとして教えることができた。		
[報告写真]		
		

番号 7	事業名：六ヶ所オープンウォータースイミング大会の開催 実施主体：六ヶ所オープンウォータースイミング実行委員会
[ 目 的 ]	自然の海や湖、川等で行われるオープンウォータースイミング競技大会を六ヶ所村の海で実施し、競技の普及、発展につなげるとともに、大会を開催することにより、訪れた大会関係者や参加者の方々に、村の魅力を実感してもらい、観光振興の促進に寄与する。
[ 内 容 ]	オープンウォータースイミング競技大会の開催 ※海でのオープンウォータースイミング競技大会を開催する予定だったが台風の影響により中止とした
[実施方法等]	4月から準備を始め、5月にHPで参加者を募集し、8月12日(祝・月)に開催としていた大会を、8月10日に台風の影響により中止とすることを決定。
[実施効果等]	大会開催に向け準備を進めていたが、8月8日に台風5号が発生し、大会当日の12日に村尾駁漁港では、台風の影響を受ける可能性が高いと見込まれることから、開催時の会場並びに移動時における参加者の安全を第一に考え中止とした。応募者数は44名と昨年よりも倍増しており、大会の知名度が向上してきているため、次年度も継続して実施していきたい。
[ 報 告 写 真 ]	大会開催を中止としたため写真無し

番号 8	事業名：倉内秋の収穫祭 実施主体：倉内自治会	追加事業
[ 目 的 ]	倉内地区の住民を中心に、次世代を担う児童生徒や時代を背負ってきた高齢者の方々と、収穫祭を通じて交流・融和し、収穫の喜びを分かち合うとともに、生産性の向上につなげ、明日への活力の糧とすることを目的とする。	
[ 内 容 ]	秋の収穫祭の開催(野菜品評会を行い、優秀な生産者を表彰、踊りや歌の芸能舞台の開催、芋煮会を行い来場者に振舞う、抽選会等の実施)	
[実施方法等]	9月に舞台出演者に依頼し、会場準備などを開催前日までに行い、10月13日(日)に倉内コミュニティーセンターの屋外で収穫祭を開催。	
[実施効果等]	収穫祭には、未就学児から高齢者まで幅広い世代が参加し、来場した約350名は、芸能舞台の観賞や芋煮会で振る舞われた芋煮汁を堪能しながら一日を過ごしており、コロナ禍で開催できなかった5年分を大いに楽しんでいる様子が覗えた。5年ぶりの開催で、実行委員も苦労したが、この事業の目的である、幅広い世代と収穫の喜びを分かち合える交流の場にする事ができた。	
[ 報 告 写 真 ]		

番号 9	事業名：二又地区環境整備事業 実施主体：二又自治会
[ 目 的 ]	道路沿いの花壇を花で整備することにより、地域の一体感が通勤者などに感じてもらい、二又地区が地域全体で交通安全や環境維持等に真摯に取り組んでいることを発信し、環境整備に貢献する。
[ 内 容 ]	環境整備事業(花苗の植栽、草取り)
[実施方法等]	5月と6月に、二又地区内県道25号線通沿い花壇の環境整備を実施。
[実施効果等]	横浜町方面からの玄関口として道路沿い周辺を整備したことで、通勤者等に村のより良い生活環境を印象付け、花植えを通じて地域コミュニティの場となるなど、住民同士が気兼ねなく声を掛け合える、安心安全な環境づくりに寄与した。
[ 報 告 写 真 ]	

番号 10	事業名：石川環境整備事業 実施主体：石川自治会
[ 目 的 ]	花壇の草刈りや植栽作業を中心に、石川地区内の景観美化活動を行い、住民間の共同作業の場を通じてコミュニケーションを増やし、良好な地域作りの向上に寄与する。
[ 内 容 ]	環境整備事業(花苗の植栽、草取り、草刈り、除草剤散布)
[実施方法等]	5月から9月に、石川地区憩いの場とその周辺の道路沿い花壇の環境整備を実施。
[実施効果等]	石川地区住民が憩いの場としている花壇に花を植え、地区内の景観美化に寄与するとともに、花壇等の整備作業を通じて住民との交流を図った。
[ 報 告 写 真 ]	

番号 11	事業名：環境整備事業 実施主体：室ノ久保自治会
[ 目 的 ]	環境美化活動の一環として、地域の景観づくりを促進するため植栽活動を行い、緑化推進に寄与する。 また、活動を通じて地域住民の交流を図り、より良い地域づくりに貢献する。
[ 内 容 ]	環境整備事業(花苗の植栽、草取り)
[実施方法等]	6月から10月に、室ノ久保集会所進入路沿い花壇の環境整備を実施。
[実施効果等]	作業には地区住民が多数参加し、コミュニケーションを取りながら和やかな雰囲気で行うことができた。 植栽後の花壇は、進入路を彩り集会所周辺の景観美化に貢献した。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 12	事業名：尾駈レイクタウン環境整備事業 実施主体：尾駈レイクタウン自治会
[ 目 的 ]	尾駈レイクタウン内の歩道等の美観を保つことにより、事業所の社員や住民に心の安らぎを与えとともに、国内外の来訪者に対しエネルギー先端産業立地地区にふさわしい街区環境を示す。
[ 内 容 ]	環境整備(花苗の植栽、除草、歩道等の清掃)
[実施方法等]	5月から10月に、自治会地区内の県道横浜六ヶ所線及び村道の環境整備を造園専門業者へ委託し実施。
[実施効果等]	村の新街区である通りの美観を保つことにより、観光客等の来訪者に対し、エネルギー先端産業立地地区にふさわしい街区を示すことに寄与した。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 13	事業名：環境美化植栽事業 実施主体：千歳平自治会
[ 目 的 ]	環境美化の共同作業を通じて、地域住民間のつながりをより一層深めることを目的とする。
[ 内 容 ]	環境美化植栽事業(耕運機掛け、花苗の植栽)
[実施方法等]	5月と6月に、千歳平自治会内の村道中央植樹帯(フラワーロード)花壇の環境美化植栽を実施。
[実施効果等]	たくさんの住民が参加し、フラワーロードの花植えを予定どおり実施することができ、作業を通じて地域住民とのつながりがより一層深まった。 自治会内の環境美化については、維持管理意識が高まり、今後もこの環境美化を継続していくことの大切さが確認できた。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 14	事業名：集会所及び国道周辺の花壇整備 実施主体：出戸自治会
[ 目 的 ]	国道沿い及び集会所駐車場の環境保護と景観美化維持を目的とし、地域活性化に寄与する。
[ 内 容 ]	花壇整備(草刈り、花苗の植栽)
[実施方法等]	6月に、出戸集会所周辺と道路沿い花壇の花壇整備を実施。
[実施効果等]	芝桜の植付けと花苗の植栽を行い、集会所及び国道沿いが明るく華やかになり景観美化に寄与したとともに、ゴミのポイ捨て防止効果が期待できる環境作りに貢献した。 地域の方(老若男女)が一堂に会し作業を行うことで、コミュニケーションが図られ、見守り効果があった。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 15	事業名：後世に残す花づくり 実施主体：エネルギーを考える未来塾
[ 目 的 ]	近年の環境破壊や里山管理に対する価値観の変化により姿を消しつつある植物群落を再生させるまちづくりを行い、花のまち六ヶ所村に生まれ変わらせるため、後世に残す活動をする。 また、住民の憩いの場づくりにも貢献する。
[ 内 容 ]	カタクリの群落再生(群落再生緑化の保全(草刈、林床清掃、桜枝払い)、カタクリの種子の採取・播種)
[実施方法等]	5月から10月に、大石総合運動公園で環境科学技術研究所の農学博士の方の協力を得ながら実施。
[実施効果等]	5月に約4,800粒の種子を採取し7月に種をまき、10月まで草刈り作業を行った。カタクリの種子採取と種まきの活動を始め3年が経ち、少しずつではあるが採取するカタクリの種の数が増え、順調にまく場所を増やすことができている。 草刈りは、ほとんど手作業で実施したため大変だったが、カタクリを植えている場所周辺の笹や草を刈り、生育環境整備に寄与した。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 16	事業名：環境整備事業及び地区防災意識向上に係る整備 実施主体：新城平自治会
[ 目 的 ]	環境整備を通じて、維持管理の大切さや地域周辺の景観に配慮し道行く人々を癒し、郷土共通の話題を提供しながら明るく元気な里づくりに寄与する。 また、自然災害等の発生に備え、近隣住民同士が助け合い協力しながら一早く避難対応できる態勢を整える。
[ 内 容 ]	①花壇花植及び整備(花苗の植栽、草取り、除草剤散布) ②地区防災マップの改修(既設のパネル本体再利用の上、インクジェットシート張替え)
[実施方法等]	①4月から9月に、新城平バス停留所花壇の花壇花植及び整備を実施。 ②9月に発注し、10月23日(火)に地区防災マップの改修を実施。
[実施効果等]	新城平自治会の玄関と言えるバス停付近及び集会所周辺の環境整備(花壇の整備と維持、除草作業)の実施により景観の美化が維持され、住民の交流が深まるとともに道行く人や訪れる人が癒される里づくりが出来た。 また、防災マップ自体の老朽及び自治会員の転出、転入を反映して改修したことで災害時の避難誘導や声掛け確認が迅速に行えるようになった。
[ 報 告 写 真 ]	 

番号 17	事業名：地域交流レクリエーション 実施主体：倉内子ども会育成会
[ 目的 ]	子どもたちを通じて、子育て世帯や祖父母世代の大人が交流をもてる季節の行事や伝統文化の体験活動を実施し、地域住民の世代間のつながりに寄与する。また、活動を通じて子どもたちが学ぶことで、将来の担い手の育成に貢献する。
[ 内容 ]	①サマーレクリエーション(七夕飾り作り、流しそうめん体験、災害時用コンロを使用してのカレー作り)②ハロウィンレクリエーション(親子でアイシングクッキーと棒パン作り、ジャックオランタン作り)③世代間交流レクリエーション(感染症流行のため事業中止とした)
[実施方法等]	学校の協力を得て案内文を配布し、参加者を募集した。①を8月4日(日)に倉内コミュニティセンターで、②を10月27日(日)に南小学校で実施。
[実施効果等]	七夕飾り作りや流しそうめんを実施することで、子どもたちに季節の行事を体験させるとともに、災害用コンロでのカレーライス作りを行い、災害時にもスムーズにコンロを使う知識を習得させることができた。また、アイシングクッキーや棒パン作りを通じて地域住民の交流を図りつつ、青森のソウルフードを体験し、さらにジャックオランタンや仮装といった季節の行事を楽しむことができた。
[報告写真]	

## 2 協議会自主事業

番号 1	事業名：尾駈・鷹架沿道周辺植栽事業
[ 目的 ] 六ヶ所村の環境美化を形成するための一環として、沿道2か所の花壇整備及び花卉の植栽の管理等を行い、良好な状態を維持することを目的とする。	
[ 内容 ] 環境整備美化(花壇整備、花卉の植栽、草取り)	
[実施方法等] 5月から9月に、尾駈地区沿道2か所(六ヶ所商工事業協同組合付近花壇、ろっかぼっか入口付近花壇)の環境整備美化を実施。	
[実施効果等] 花壇の整備及び花卉の植栽管理を行い、良好な状態を維持することで、六ヶ所村の景観美化に寄与した。	
[報告写真]	
	

番号 2	事業名：横浜六ヶ所線通沿い花壇環境整備維持管理事業
[ 目的 ] 老朽化した花壇枠を撤去し安全な状態に整備し、プランターに植栽した花卉で景観美化に努め、環境維持管理をする。	
[ 内容 ] 景観美化(老朽化した花壇枠の撤去、花壇の草刈り、プランター植栽(花卉)の設置・管理)	
[実施方法等] 4月から10月に、横浜六ヶ所線通沿い花壇の景観美化を実施。	
[実施効果等] 花壇の整備及びプランター植栽の管理等を行い、六ヶ所村の景観美化に寄与した。	
[報告写真]	
	